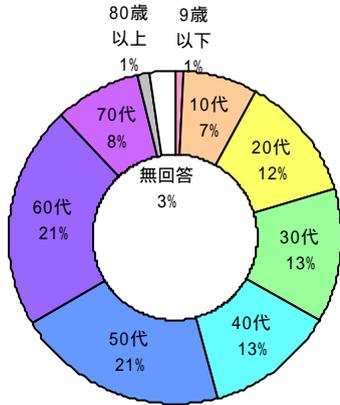


「唐招提寺展」 アンケート集計結果

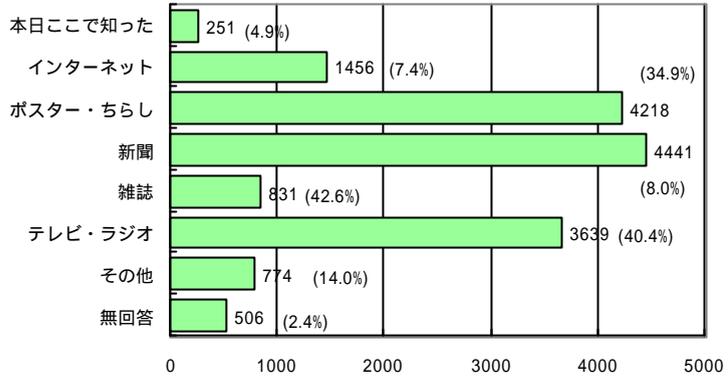
開催期間：平成17年1月12日～3月6日

総回答者数：10,430人（入館者数 402,291人 アンケート回収率 2.6%）

年齢



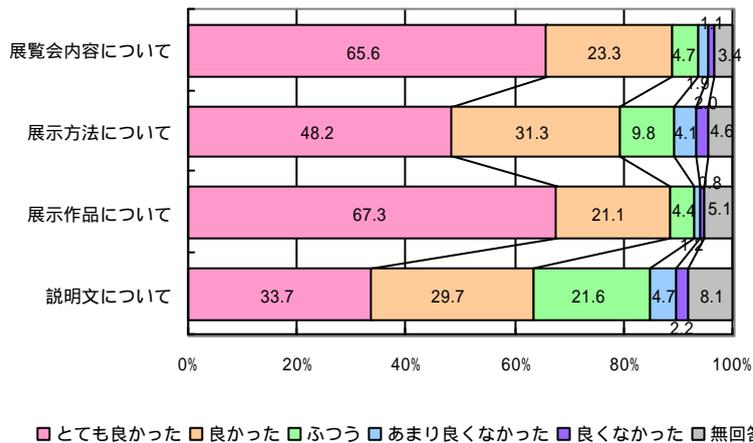
認知経路（複数回答）



印象に残った作品

1位 No. 2 鑑真和上坐像	2200人
2位 No. 1 盧舎那仏坐像	1504人
3位 No. 10 御影堂障壁画 溝声	396人
4位 No. 16 金堂隅鬼	325人
5位 No. 11 御影堂障壁画 山雲	259人

展示に関する満足度



主な意見・感想

- ・仏像を側面や後ろから見られとてもよかったと思う。今後もこのような展示方法を望む。（30代・教員・公務員）
- ・空間がゆったりとして大変見やすく、博物館にいるということを忘れてしまいそうでした。（40代・自営・自由業）
- ・音声ガイドを聞いたらよく内容を理解できました。寺尾さんの声、説明、どれも素晴らしかったです。（30代・主婦）
- ・光背がないのは残念だった。展示数が思ったより少なかった。（20代・大学生）
- ・シアターがひどい混雑だったので、きちんと人の流れを整理してほしい。（30代・会社員）
- ・障壁画の説明文が離れた所にあり分かりにくかったです。（30代・会社員）

本展は、国宝の鑑真和上坐像や寺外初公開となった盧舎那仏坐像、東山魁夷の障壁画全点が出展されるというまたとない展覧会となりました。アンケート回答者からも、「とても良かった」「良かった」合わせて約89%と高い評価を頂きました。

また、大型スクリーンによるバーチャル・リアリティシアターの設置という試みについては、「臨場感があり唐招提寺についてよく分かった」というご好評を多く頂きましたが、「混雑により見難かった」というご意見も寄せられました。今回はシアターの混雑対策として大講堂での代替映像等を行いました。これからよりスムーズにご観覧頂けるよう検討してまいります。

貴重なご意見をお寄せ頂きありがとうございました。今後もご協力宜しくお願いいたします。